

～「御意見箱」に寄せられた御意見・御要望について～
(令和4年分)



1. 概要

出入国在留管理庁では、外国人との共生社会の実現を目的に、国民及び外国人の皆様から、共生施策に係る御意見・御要望を受け付けています。

毎月、皆様から寄せられた共生施策に関連する御意見・御要望については、共生施策の企画・立案・実施に資することができるよう、関係省庁等と共有しています。

また、共生施策に関連しない御意見・御要望等（出入国在留手続に関する御意見・お問合せ、不法滞在者等に関する情報提供等）についても内容を確認し、必要に応じて関係部署に共有しています。

今般、令和4年中に寄せられた共生施策に関連する御意見・御要望について、使用言語・分野別件数を取りまとめるとともに、内容を紹介させていただきます。

今後も、皆様から寄せられた御意見・御要望を踏まえ、関係省庁等と連携して共生社会の実現に向けて、取組を一層推進してまいります。

2. 令和4年に寄せられた御意見・御要望の概要

- ・集計期間：令和4年1月1日から同年12月31日まで
- ・集計期間中に寄せられた御意見・御要望の件数：726件
- ・このうち、共生施策に関連する御意見・御要望の件数：90件

共生施策に関連する御意見・御要望（90件）の使用言語・分野別件数

使用言語（件数）		御意見・御要望の分野（件数）	
日本語	60	行政や生活に関する情報の入手	16
英語	19	仕事	8
タイ語	3	日本語でのコミュニケーション	6
簡体中国語	2	子育て・教育	6
韓国語	1	住宅	5
モンゴル語	1	行政機関の相談体制	4
スペイン語	1	災害・非常時の対応	3
ベトナム語	1	医療	2
ネパール語	1	その他	40
アラビア語	1	合計	90
簡体中国語	0		
インドネシア語	0		
フィリピン語	0		
ポルトガル語	0		
ミャンマー語	0		
クメール語	0		
合計	90		

注1)「使用言語」については、投稿者が使用した言語を計上しています。

注2)「御意見・御要望の分野」については、投稿者が意見募集フォーム上で選択した項目を計上したものであり、必ずしも御意見・御要望の内容と合致しているとは限りません。

3. 「御意見箱」に寄せられた御意見・御要望の概要

(1) 行政や生活に関する情報の入手についての御意見・御要望

- ・ 生活相談情報を見つけるのが難しいです。行政機関には、外国人向けの翻訳された書類を用意してほしいです。
- ・ より多くの政府情報や国、都道府県、市区町村でのサービスが、オンライン上でシンプルかつ多言語で利用できるようにすべきです。今は多くの情報がわかりづらく、理解できない状況です。

(2) 仕事についての御意見・御要望

- ・ 技術・人文知識・国際業務が具体的にどのような職種に就けるのかは、いまわかりづらいです。可能であれば、技術・人文知識・国際業務がいる企業や採用できる企業が探せるようなサイトがあると助かります。

(3) 日本語でのコミュニケーションについての御意見・御要望

- ・ 外国人住民の数が一定以上いるすべての市町村については、公民館や他の公共施設などで日本語教室を開催してもらえると嬉しいです。外国人住民が 50 人ほどいる地区には、日本語の講座の提供を義務付けるなど、日中働いている人でも通えるように夜間や週末にも開講してほしいです。

(4) 子育て・教育についての御意見・御要望

- ・ 外国籍や外国語を母国語とする子供に関する情報が少ない。特に、母国語とする言語は何語が多いかや、その生徒に対する学校での具体的な取り組み、親への連絡内容が多言語化されているかなど、学校の選定に必要な情報が少ない。また、外国語を母国語とする親たちの交流の場などに関する情報も少ない。
- ・ 政府には、留学生の権利を重視することを求めます。可能であれば、留学生の相談機関を設置し、心理・法的なサポートや権利の保護を提供してください。

(5) 住宅についての御意見・御要望

- ・ 外国人差別がある中で、住宅を探すのは難しいです。日本がもっと多様性を受け入れるようになることを願っています。特に住宅・賃貸の分野では、政府が家主の国籍による差別を違法とすべきです。

(6) 医療についての御意見・御要望

- ・ 英語で対応してくれる医師や病院を増やしてもらえませんか？そうすれば外国人が安心して治療を受けられます。

(7) その他

- ・ この取組（外国人との共生施策）については広く周知されておらず、わかる様に公表されていません。外国人の声をもっと聞いてください。

以上